

「ワークショップ3」B会場

『通じる英語はチャンツでマスター』 笠原 裕子

英語講師

チャンツとは、一定のリズムのなかで英語をのせていくことを意味します。
最初から完璧さを求めず、そのリズムを楽しむ雰囲気を作りましょう。
通じる英語とは、意味のあるかたまり、チャンクごとに伝えることです。
ですからチャンツは英語を習得するのに効果的な練習のひとつと言えるでしょう。

1. リーダーさんの動作のまねをしてみましょう。
2. 今日は、みなさん外国人になってみましょう。

1. 「This is what I can do」 MUSICAL GAMES, FINGERPLAYS AND RHYTHMIC ACTIVITIES FOR EARLY CHILDHOOD Parker Publishing Company, Inc.

準備：言語材料が書かれたシート（これは生徒さんのためというよりは教師用）

人数：クラス全員 or 3～5人のグループ

言語材料：This is what I can do, Everybody do it too, Now I pass it on to you.
教師対全員（リーダーさんの動作をまねる）

フレーズが途切れないように。（手拍子を4回・・・動作を考える時間）

2～3人前にきてもらいモデルを見せる。（リーダーさんが順次代わる）

4～5人のグループ

2. 「A” my name is Ann」 Playful Chants in English 英語のあそびうた 評論者

準備：アルファベットごとに国旗のシート <http://www.world-flags.info/>

8色入りフェルトペンを5ケース

モデル用のシート5枚、各自にA4版の紙1枚

人数：クラス全員 or 3～5人

言語材料：（ハンドアウト A～Z）

”A” my name is **Ann**. “A” my friend’s name is **Allan**.

I come from **Austria**, And we sell **apples**.

オリジナルは My husband’s name is～ ですが、ここでは friend にする。

モデル用のシートを使って全体で練習する。

発音 m と f に留意、結構難しい l の音。（play ではなく sell にしたわけ）

5つのグループにわけると、AからEまでチャンツをする。

アルファベットを各自に割り当て名前、国旗、売るもの（イラスト）をシートにかく。

グループごとに練習、発表する。

